



# 白樺

令和8年1月30日(金)



教

育目標

心 学 望 鍛

豊かな心をもち、自ら学び、明るく、たくましく生きる人間をめざす

育

てたい資質・能力

「自立」・「思いやり」



## 学ぶ楽しさ、学ぶ喜びが生まれる学校とは

校長 渡辺 知峰

3年生は、希望進路の実現に向けて最後の仕上げに入っています。受験に向けては、生徒・家庭、学校の手続きが進んでいる状況です。

これまでの教職員生活の中で、いい知らせが届く場面に何度も立ち会いました。その際、「喜び」「うれしさ」よりも多く目にするのが、「ほっとした」という安堵です。

確かに、不確かな未来から解放され、居場所ができた、という安堵感はあるでしょう。しかし、それだけなのだろうか、と思うことがあります。もしかしたら、世間や周囲から無言で押し付けられた「高校には受からなきゃね」「高校は卒業しなきゃね」「自活しなきゃね」といった価値観から、一時、解放されたので「ほっ」としているのではないか。

無言の価値観は、まるで「受検の結果は人間の評価」であるかのような誤解を生みます。

「評価＝レッテル貼り」にさらされ続けることは心理的にしんどいです。子供ならばなおさらです。本当の学びを、学びへの意欲を、子供たちに返さなければなりません。

評価は、受験や授業の成績についてだけではなく、生徒間トラブルの場面でも見受けられます。例えば、いじめた子やいじめられた子に、こうした「評価＝レッテル貼り」が付きまといまします。いじめた子に付けられがちな「悪人」というレッテルは、その後も重くのしかかります。立場が逆転し、いじめられる側に回ってしまうこともしばしばです。

学校は、委縮させるレッテル貼りで子供を縛る教育を認めていません。それは、信頼関係を損なうからです。信頼できない大人に囲まれた子供は、偽りの自分を演じます。

自分らしさを出しつつも、他者の「らしさ」を認め合い、安心して学び合える学校にするためにも、生徒一人一人に関心を寄せ、思いを大切に作る関わりを続けてまいります。

## いじめ未然防止啓発動画

令和6年度のいじめ認知件数、重大事態の件数はともに過去最多となりました。いわゆる「ネットいじめ」の増加などが特徴として挙げられるほか、いじめの重大化につながり得る要素・特徴として、「インターネット・SNSにおけるいじめ」が指摘されています。そこで、文科省ではこうした「ネットいじめ」の未然防止を目的に啓発動画を公開しました。子どもの軽はずみな言動によって、親もその影響を受ける場合がたくさんあります。1分程度の短い動画ですので、ぜひ見てみてください。



### 3 学期、授業規律の徹底を目標に



① 2 分前準備完了

② 目で聴く

現代のように急速に変化する社会では、「目の前の課題に柔軟に対応し、自ら最適解を見つけていく資質能力が大切です。こうした力を身につけていくためには、普段の学びにおいても、「受け身」で過ごすのではなく、自分の学びをコントロールすること、すなわち「学びの自己調整力」を鍛えていく必要があります。また、そのためには毎時間の授業が大切です。

12 月末に生徒を対象に授業規律に関するアンケートを実施しました。右のグラフはそこからの抜粋です。その結果「A」「B」から「2分前授業準備完了」を、「C」「D」から、「目で聴く」を3学期の目標とすることにしました。生徒・教師で協力しながら目標達成を目指します。

どちらも中学生にとってはそんなにハードルが高い目標ではありません。ですが、挨拶などと同じように「やろうと思ったらできる」ではなく、「いつ、どんな時でもできる」ことが重要です。時には、周りに流されずに達成しようとする意志も必要です。

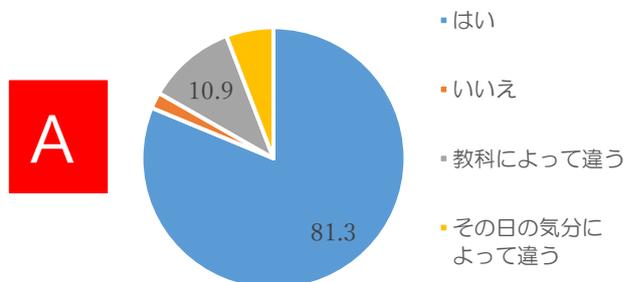
授業公開日では、この辺りにも注目して参観をしてみてください。



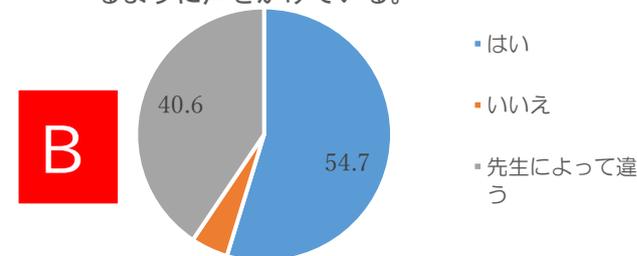
私立高校入試や公立高校の推薦入試などが月予定の中に見られるようになってきました。3年生はそれぞれの目標に向けてあとひとがんばりです。多くの生徒が受験する公立高校の入試は3月4・5日です。

- 3日(火) 授業公開日
- 10日(火) 公立高校推薦入試
- 11日(水) 建国記念の日  
苫小牧地区中学生バドミントン交流大会  
テスト前部活動停止(~17日)
- 13日(金) 私立高校入試 A 日程
- 16日(月) 1・2 年生学年末テスト①
- 17日(火) 1・2 年生学年末テスト②  
私立高校入試 B 日程
- 18日(水) 蕾
- 20日(木) 1 年生 APR
- 23日(月) 天皇誕生日
- 25日(水) 蕾 修学旅行説明会(2年)
- 26日(木) 予餞会会場準備

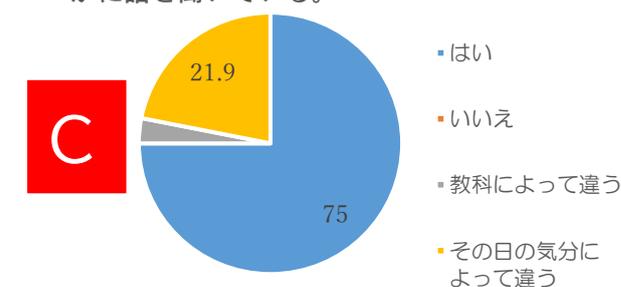
Q. 自分は、授業開始前に授業道具の準備をしている。



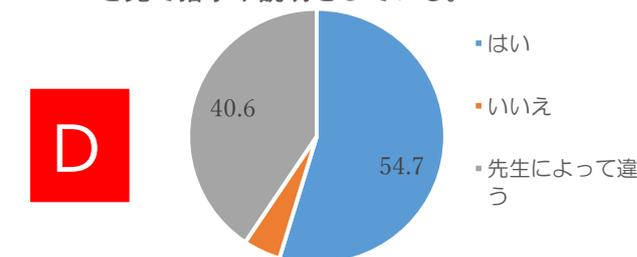
Q. 先生は、授業開始前に授業道具を準備するように声をかけている。



Q. 自分は、話をしている人の方を向いて静かに話を聞いている。



Q. 先生は、私語がなくなってから生徒の目を見て指示や説明をしている。



■ 第 37 回卒業証書授与式

令和 8 年 3 月 10 日(火) 9:10 開式予定